

2016年3月期（第20期）
第1四半期 決算説明会資料

(2015年4月～6月)

2015年7月31日

日本通信株式会社

I. はじめに

(代表取締役会長 三田 聖二)

II. 第1四半期決算の概要

(代表取締役常務 片山 美紀)

III. Q & A

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

代表取締役会長

三田 聖二

第1四半期決算の概要

代表取締役常務

片山 美紀

第1四半期 実績 (連結)

単位：百万円	Q1 16/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 15/3期	Q to Q	Q1 15/3期	Y to Y
売上高	957 100.0%	1,617 100.0%	▲ 660 ▲40.8%	1,303 100.0%	▲ 346 ▲26.6%
売上原価	595 62.2%	828 51.2%	▲ 233 ▲28.2%	735 56.4%	▲ 139 ▲19.0%
差引売上総利益	361 37.8%	789 48.8%	▲ 427 ▲54.2%	568 43.6%	▲ 206 ▲36.4%
販売費及び一般管理費	551 57.6%	547 33.8%	4 0.8%	540 41.4%	11 2.1%
営業利益	▲ 189 ▲19.8%	241 14.9%	▲ 431 —	28 2.2%	▲ 218 —
経常利益	▲ 206 ▲21.6%	237 14.7%	▲ 444 —	15 1.2%	▲ 221 —
当四半期純利益	▲ 197 ▲20.6%	141 8.8%	▲ 339 —	9 0.8%	▲ 207 —

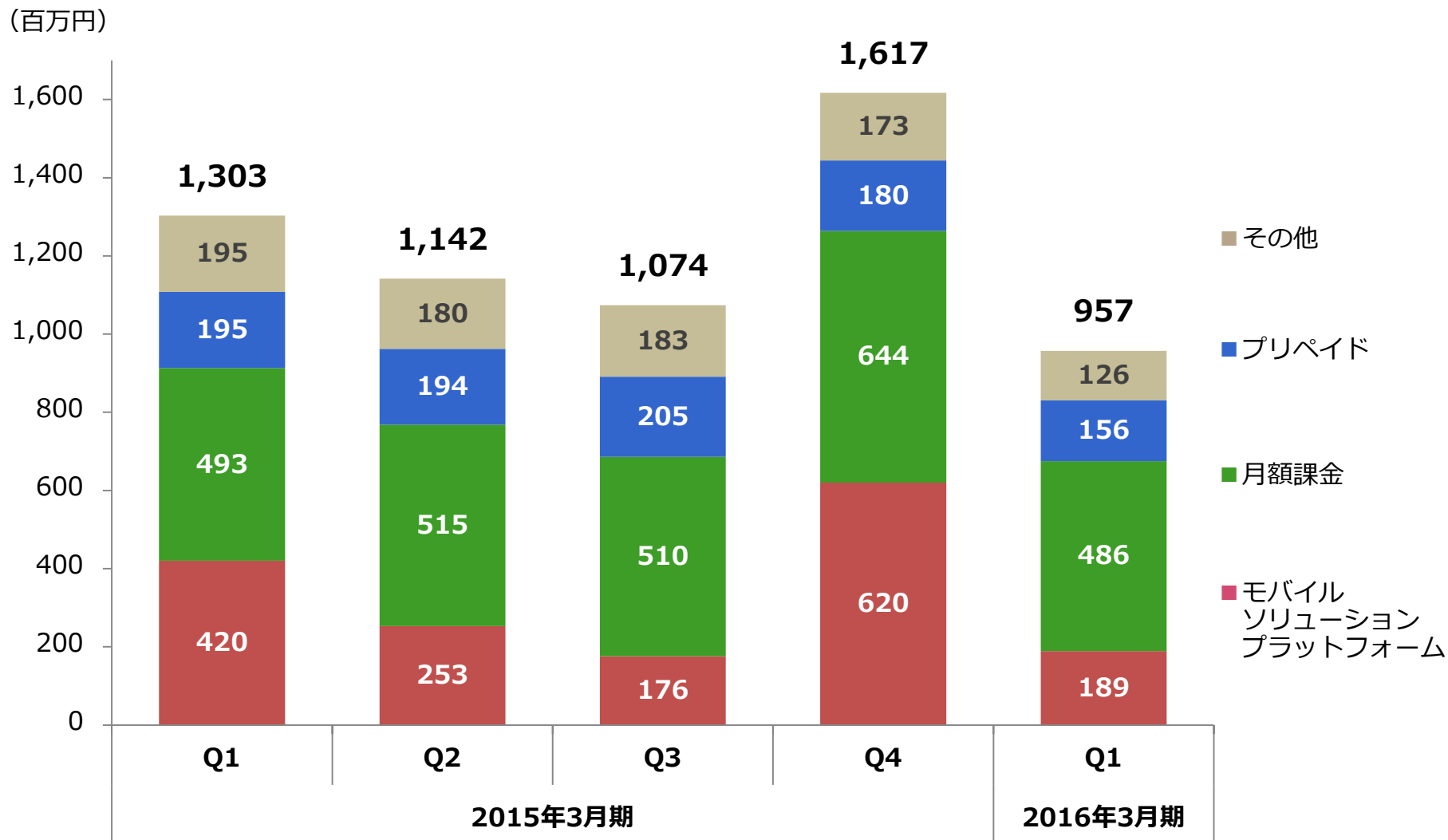
バランスシート (連結)

単位：百万円	Q1 16/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 15/3期	Q to Q	Q1 15/3期	Y to Y
流動資産	6,166	7,255	▲ 1,089	5,104	1,061
現金及び預金	3,441	4,307	▲ 866	3,432	8
売掛金	1,065	1,715	▲ 649	863	202
商品等	878	707	171	215	663
繰延税金資産	298	298	0	377	▲ 78
その他流動資産	481	226	254	215	266
固定資産	1,552	1,428	123	1,301	250
有形固定資産	339	335	4	357	▲ 18
無形固定資産	1,049	935	114	794	254
投資その他	163	158	5	148	14
資産合計	7,718	8,683	▲ 965	6,405	1,312
流動負債	1,699	2,278	▲ 578	1,347	352
買掛金	479	811	▲ 332	154	325
前受収益	55	88	▲ 32	73	▲ 17
借入金	937	991	▲ 54	380	557
その他流動負債	227	386	▲ 159	739	▲ 512
固定負債	1,356	1,563	▲ 207	505	850
負債合計	3,055	3,841	▲ 785	1,852	1,202
純資産	4,662	4,842	▲ 179	4,552	109
負債純資産合計	7,718	8,683	▲ 965	6,405	1,312

キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：百万円	Q1 16/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 15/3期	Q to Q	Q1 15/3期	Y to Y
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 427	▲ 165	▲ 261	886	▲ 1,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 214	▲ 118	▲ 96	▲ 107	▲ 107
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 225	769	▲ 995	▲ 31	▲ 193
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	▲ 0	1	▲ 1	2
現金及び現金同等物の増減額	▲ 866	485	▲ 1,352	745	▲ 1,612
現金及び現金同等物の期首残高	4,307	3,821	485	2,686	1,620
現金及び現金同等物の期末残高	3,441	4,307	▲ 866	3,432	8

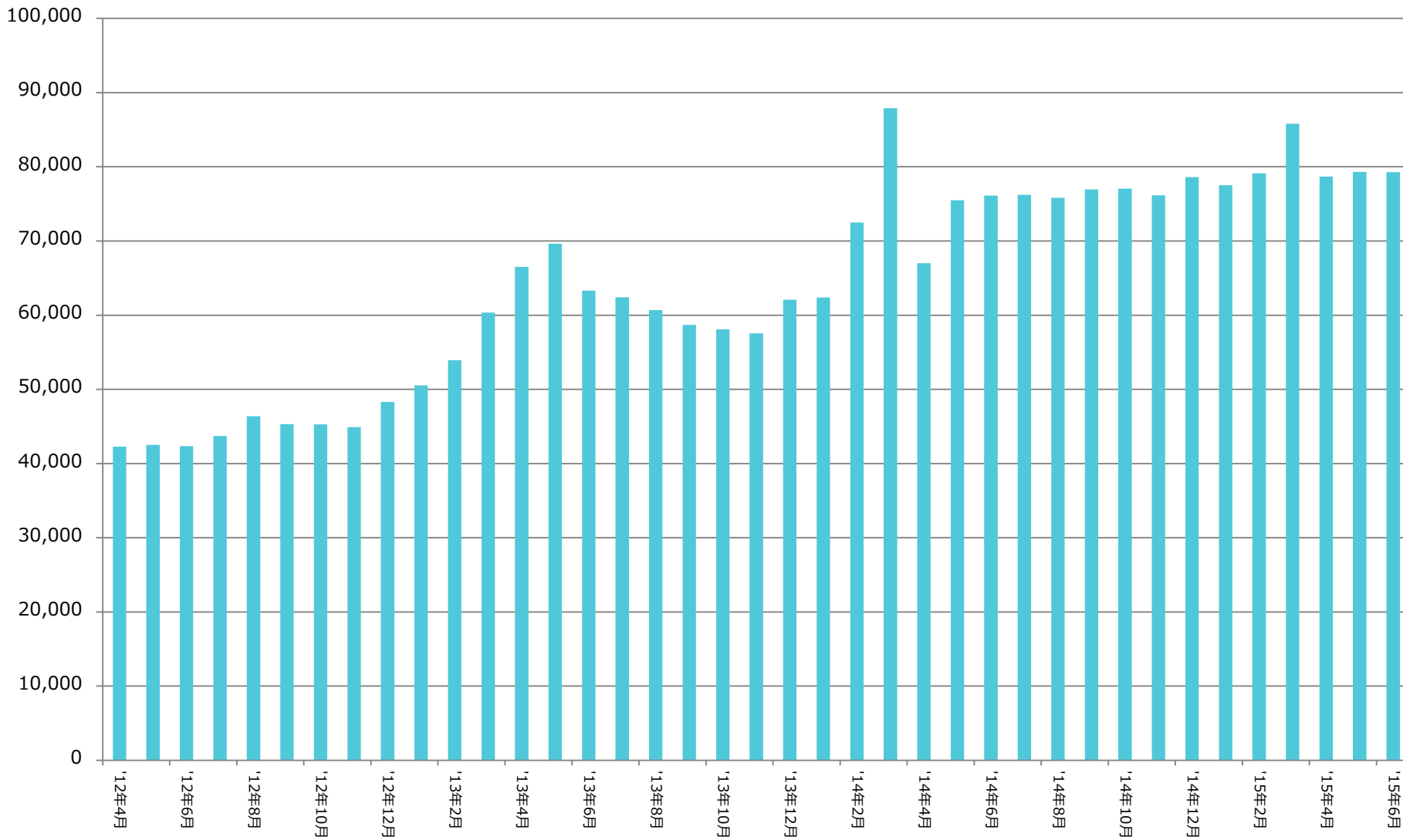
売上の内訳



月額課金SIM(データ通信)

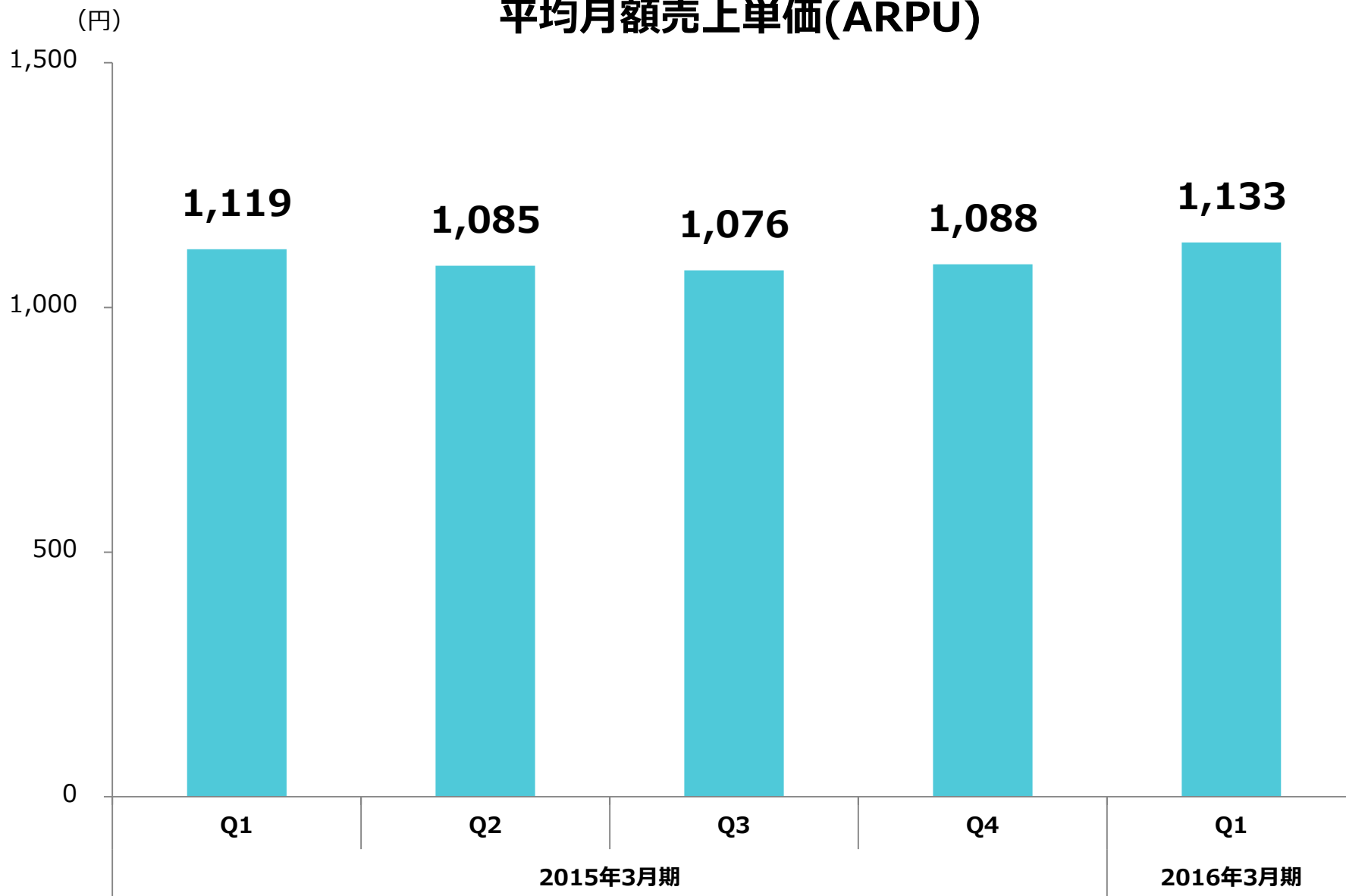
回線数

(回線)



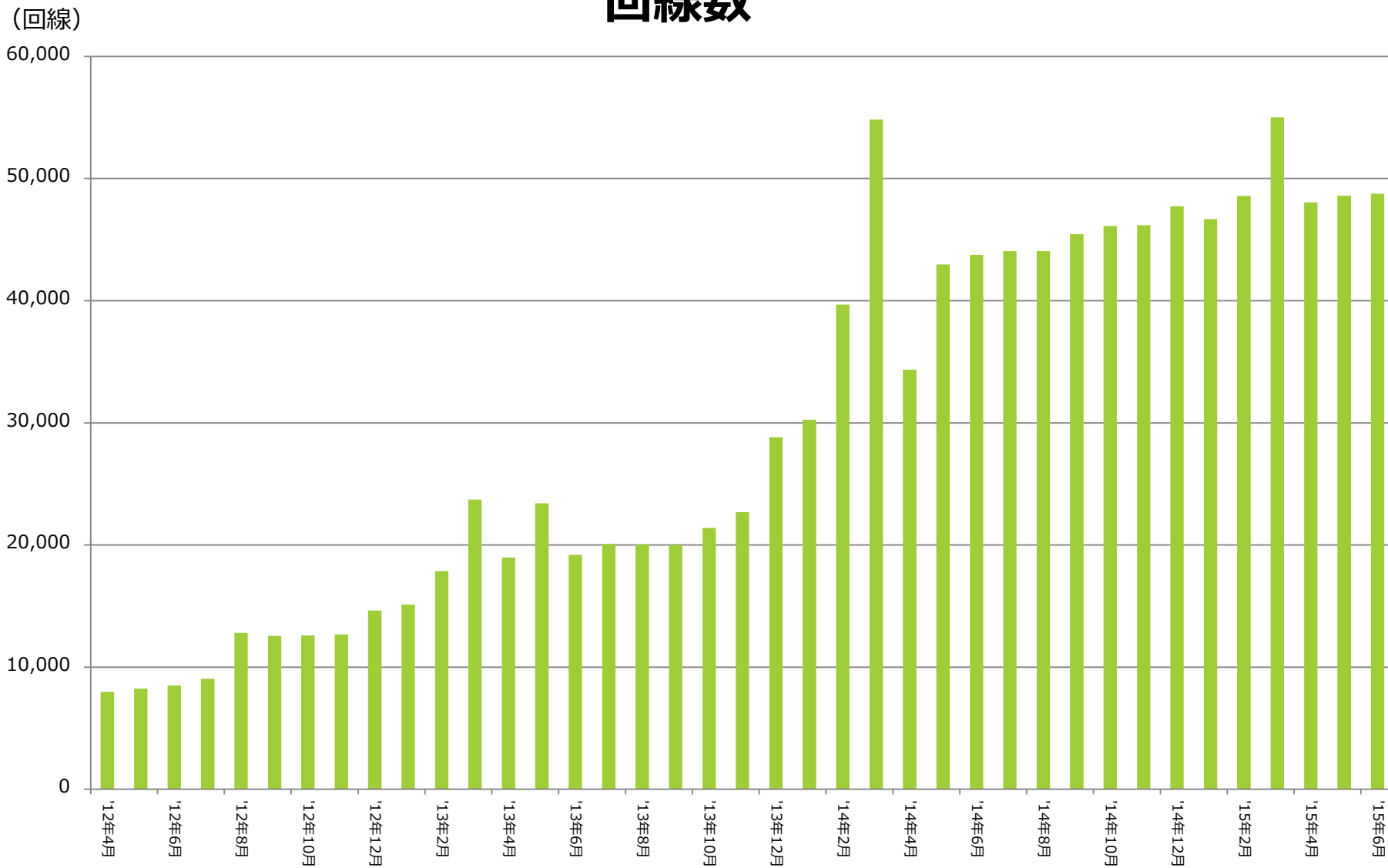
月額課金SIM(データ通信)

平均月額売上単価(ARPU)



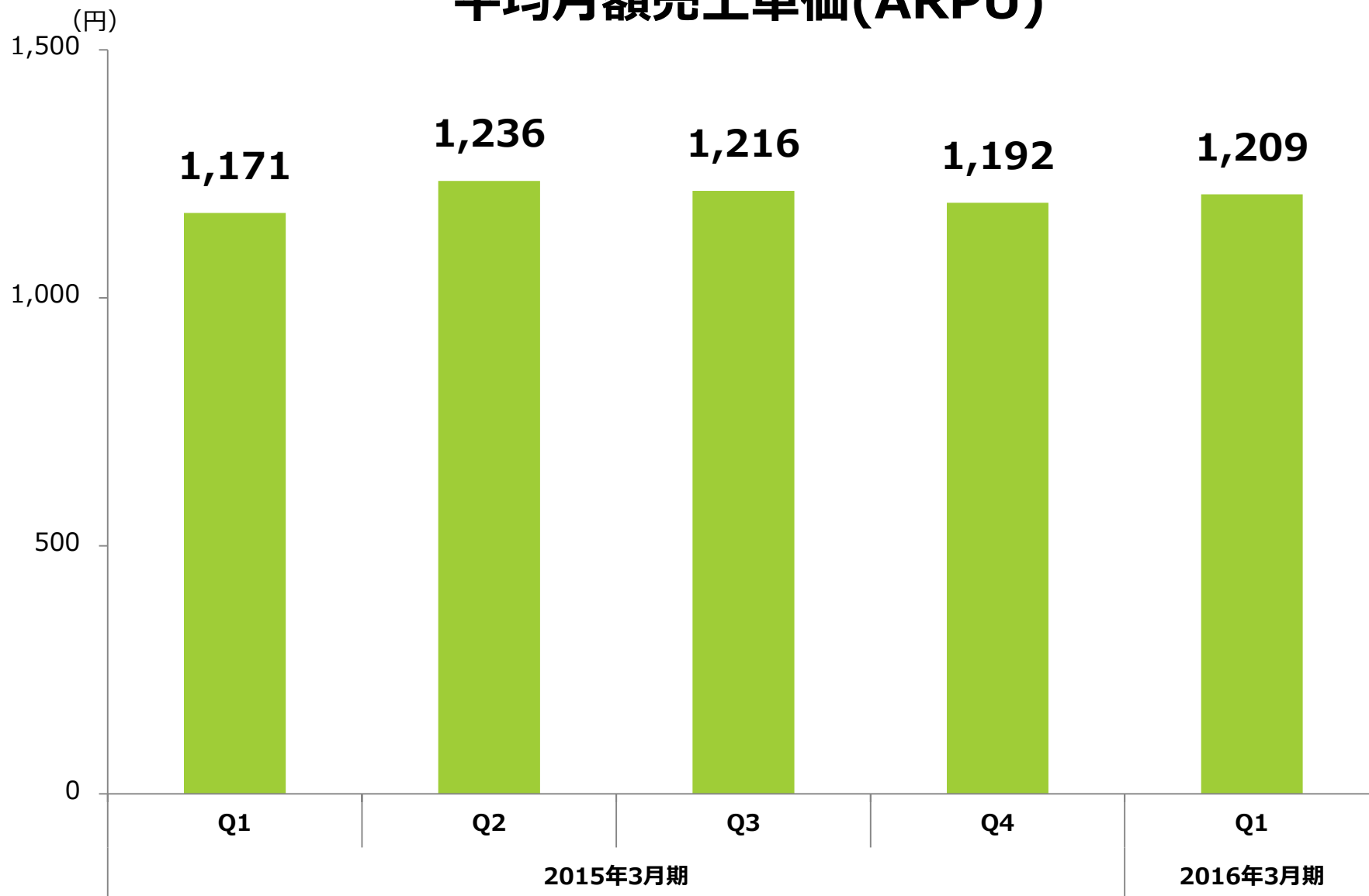
月額課金SIM(音声通信)

回線数



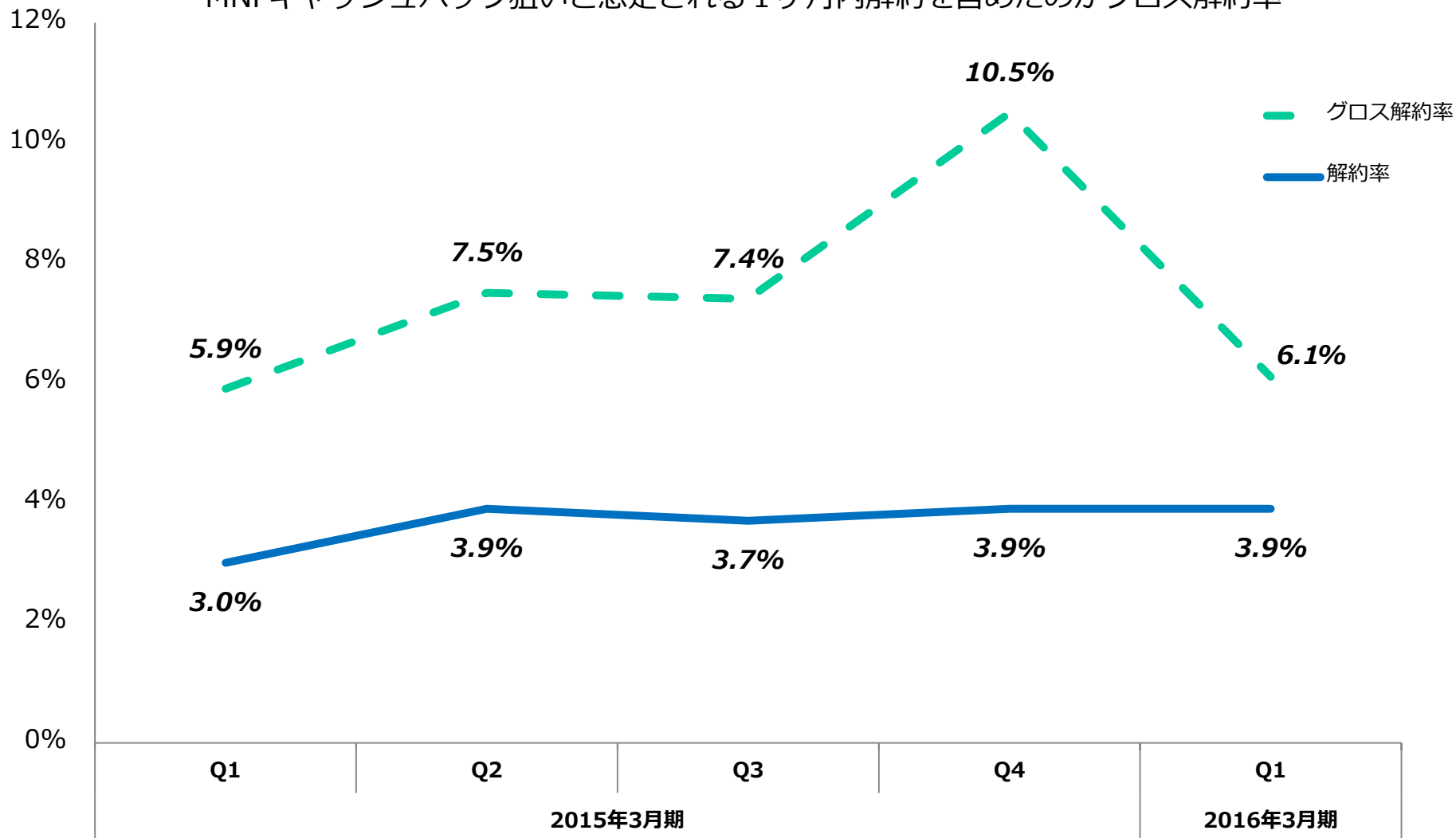
月額課金SIM(音声通信)

平均月額売上単価(ARPU)

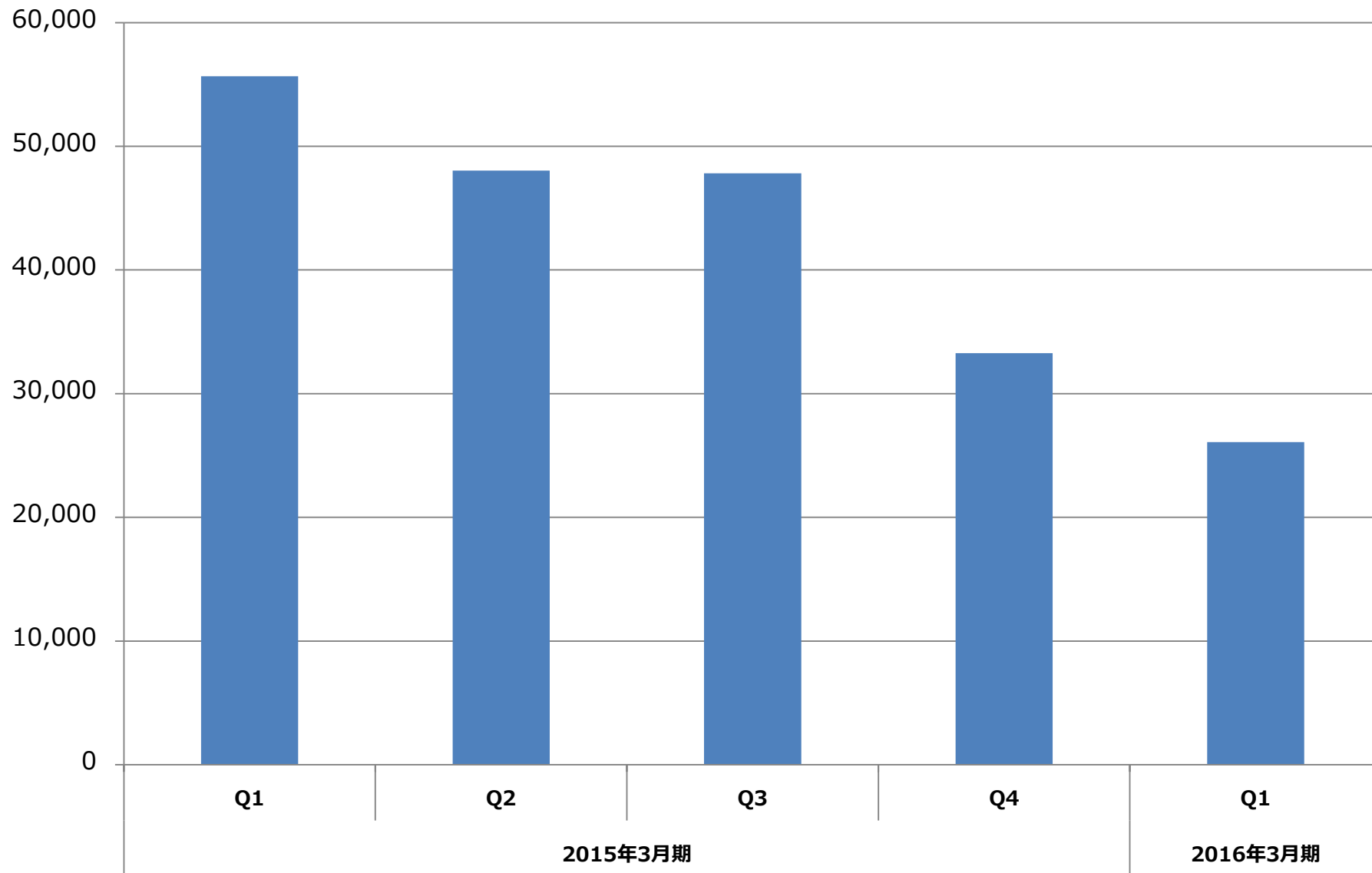


解約率

MNPキャッシュバック狙いと想定される1ヶ月内解約を含めたのがグロス解約率

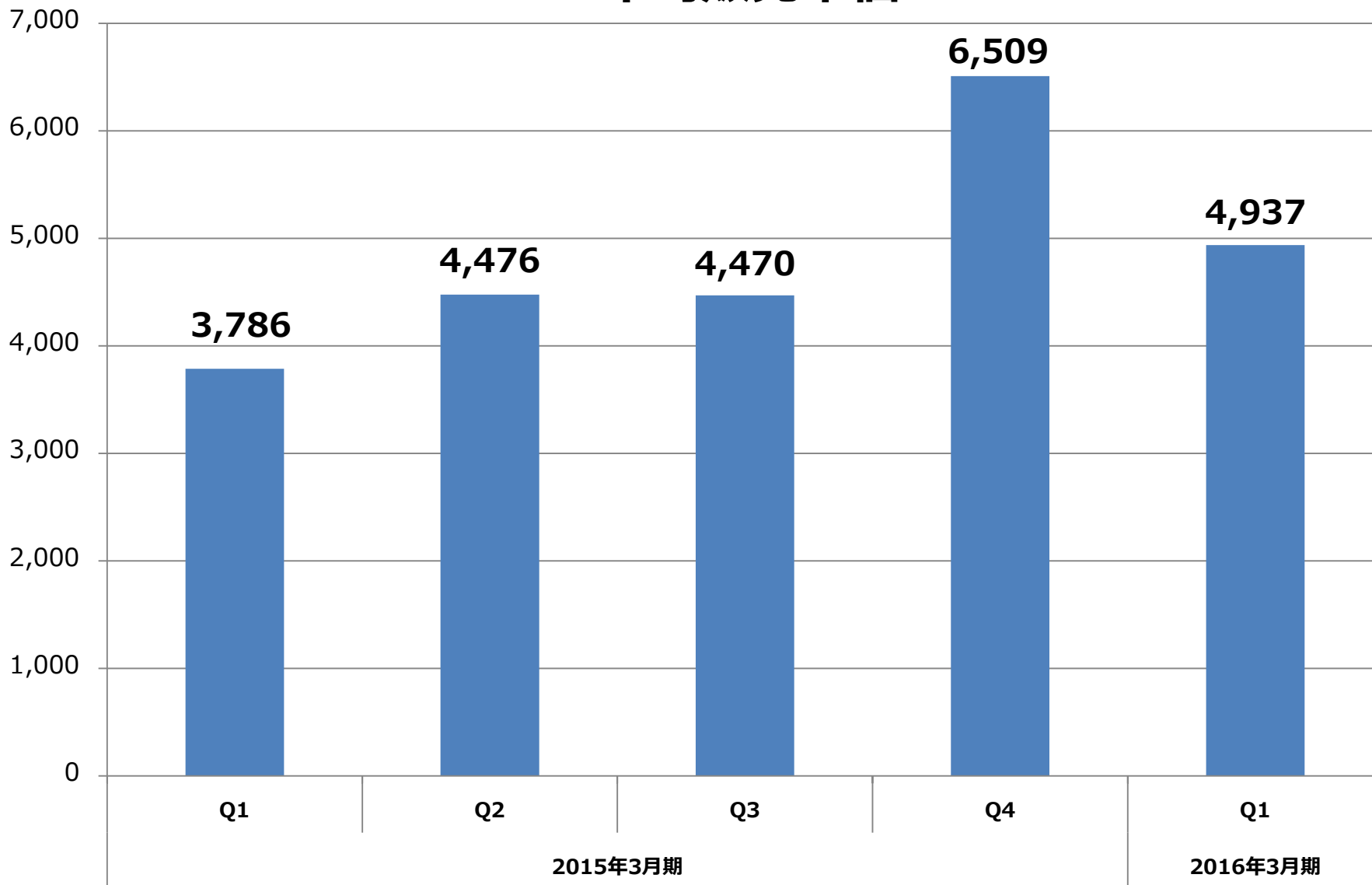


販売数



平均販売単価

(円)



現在

2011.6

980円SIM

現状

- 価格競争によりSIMは典型的コモディティ化
- 携帯3事業者による「通話定額サービス」は極めて大きな問題

MVNOとして
新規参入

III、NTTコミュニケーションズ、楽天、Uネクス
ト、ビッグロブ、ソネット等

おかわりSIM



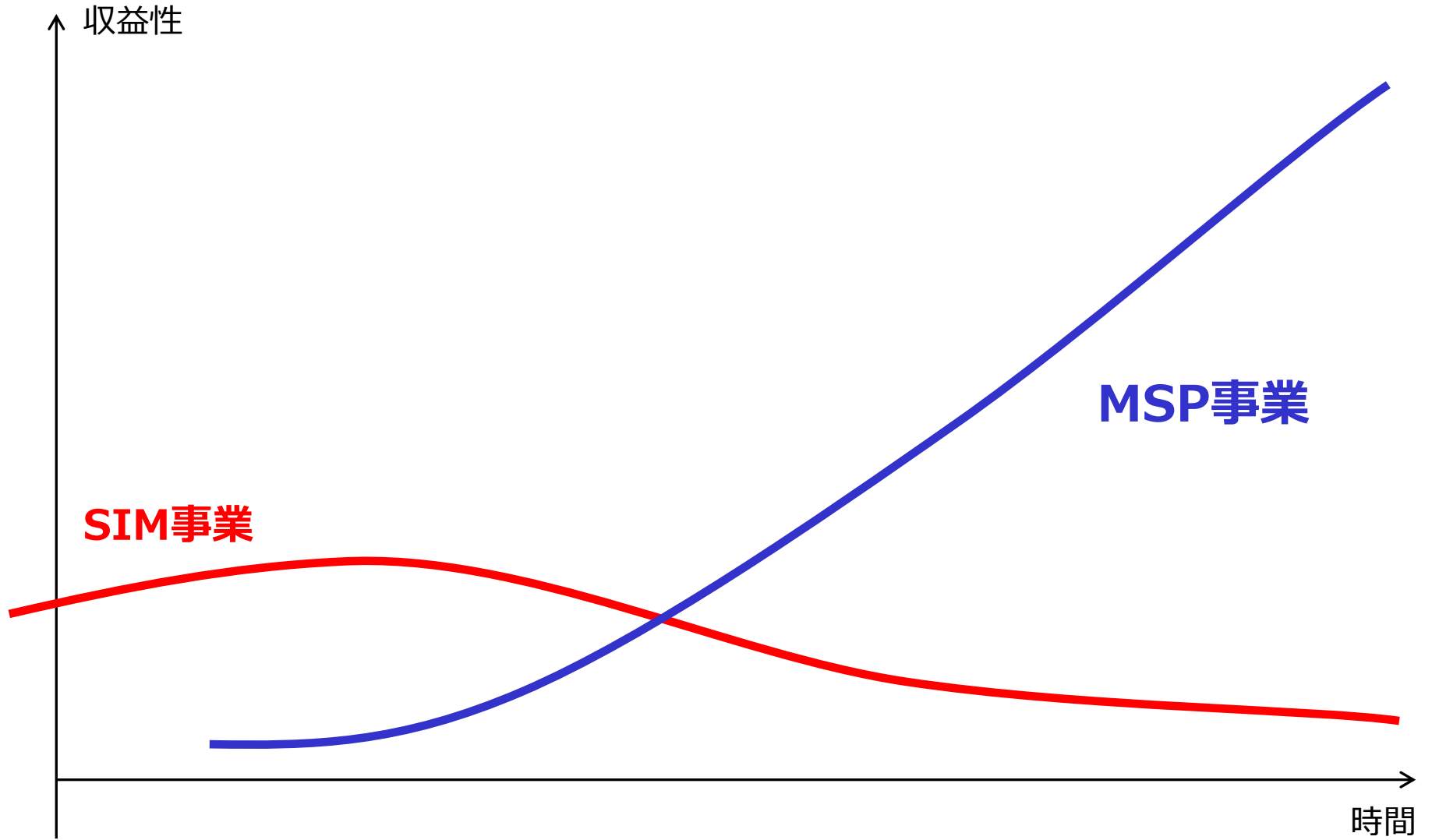
6/10発売

ターゲット コンシューマ



特長

- 月額500円からの5段階定額
- 1から5GBまで、**1GB使うたびに250円**
- 契約前に**自分の定額月額料を考**
えなくてもいい、使った分だけ自動的にチャージ
- どれだけ使っても**上限1,500円**

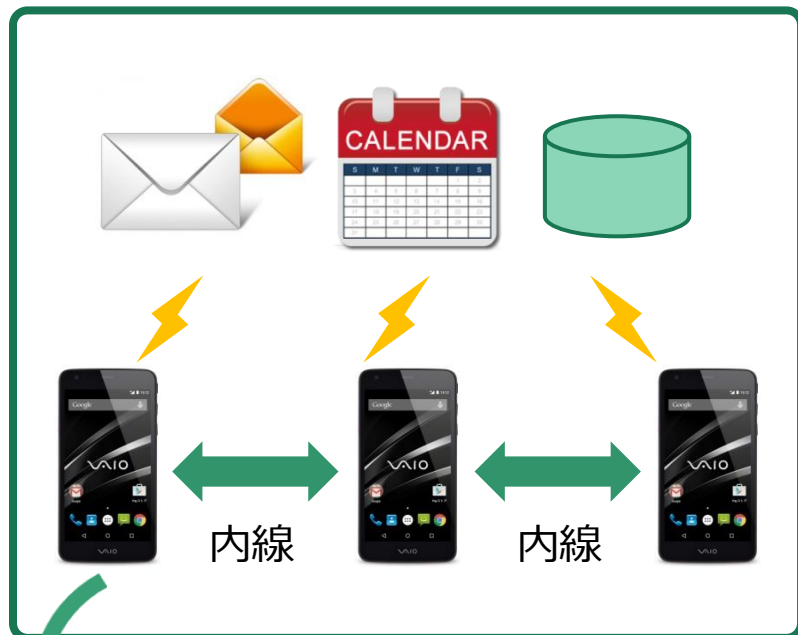
事業収益性



① モバイルIP電話 

② デュアル・ネットワークによる無線専用線
 

③ モバイル端末セキュリティ (Arxceoとの融合)

固定電話番号で発信



03-1234-5678

ターゲット 中～大企業

特長

- 外線番号と内線番号を社内外どこにいても活用
- 外線発信は**固定電話回線**を利用
- 海外発信は**自社ネットワーク**を利用することも可能
- 無線専用線による**安心・安全のデータ通信**
 - 電子メール
 - スケジューラ
 - 業務アプリ

ターゲット **コンシューマ** 及び **SOHO**

特長

- 既存の家庭の電話番号の発・着信を、どこにいても**利用可能**
- 振り込め詐欺など不正な電話着信を**事前に拒否**
- 発信を固定回線に置き換えることによる**電話代削減**



デュアル・ネットワーク・ルータ

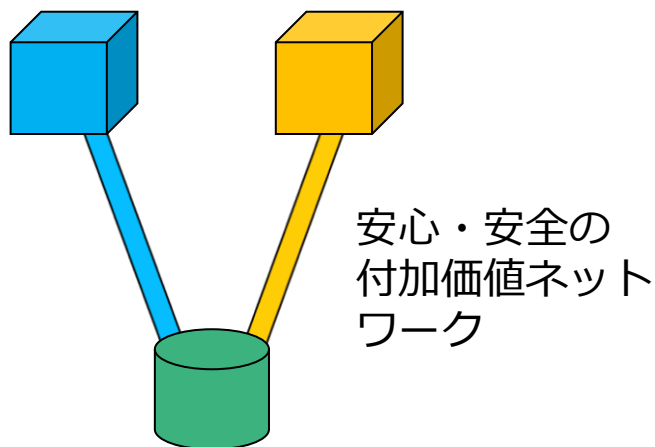


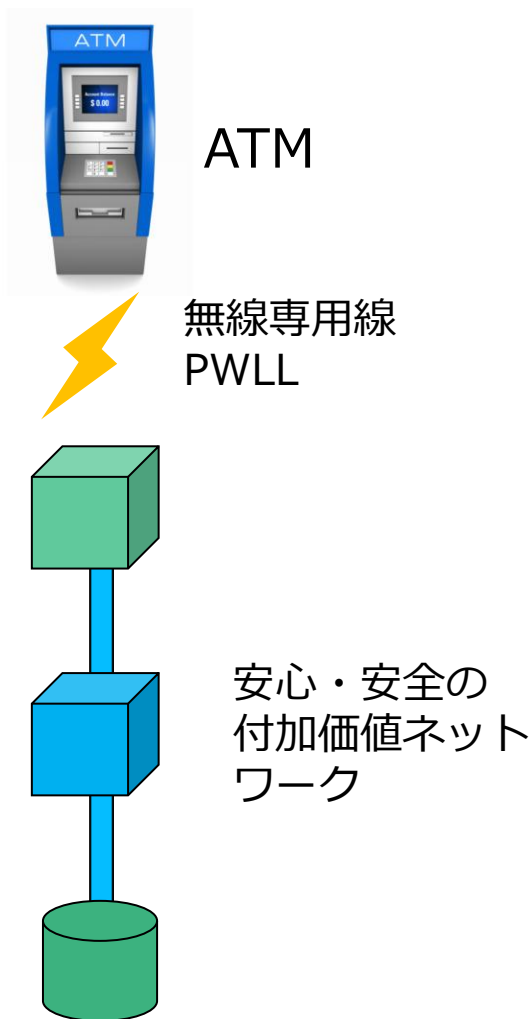
ターゲット

セキュリティと信頼性が
重要なあらゆるデータ通信
例) ATM、POS

特長

- **PCI-DSS認定**の無線専用線
- **2つの異なるキャリア回線を利用し、冗長化**
- **主回線の異常で自動的にバックアップ回線に切り替え**。正常になったら主回線に戻る





ターゲット

銀行系及び独立系のATM

特長

- PCI-DSS認定
- 無線専用線（特許）
- 従来の固定回線（専用線）を置き換えることで**ランニングコストを大幅削減**
- **セキュリティレベル向上**

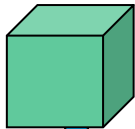
タブレット等



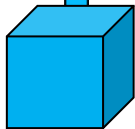
WiFiルータ

無線専用線
PWLL

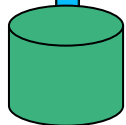
キャリア



当社設備



安心・安全の
付加価値ネットワーク



ターゲット

K-12（幼稚園から高校卒業まで）
教育市場

特長

- 各教育区の多様な**要求事項を充足**

- 主な要件

- ✓ 児童・青少年**インターネット保護法に準拠したコンテンツ・フィルタリング**
- ✓ 無線専用線による**完全なセキュリティ**
- ✓ **スピードやデータ量の帯域制御**

Arxceoとの融合



VAIO Phone



Q & A